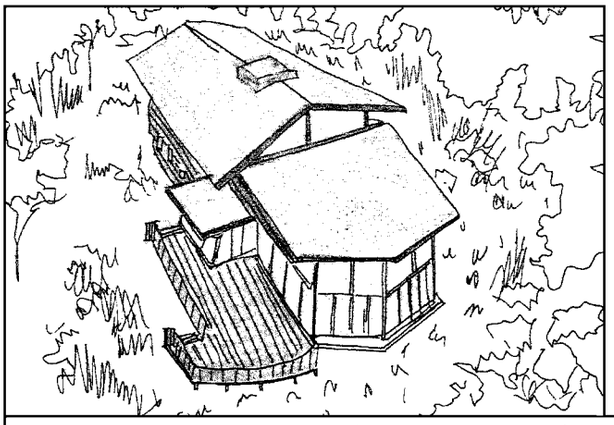
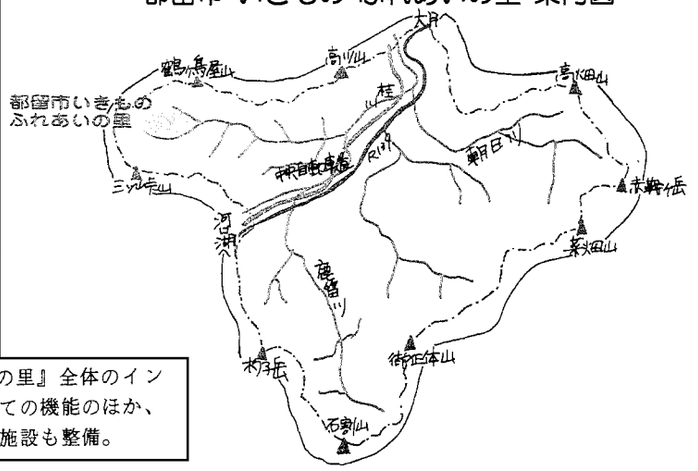


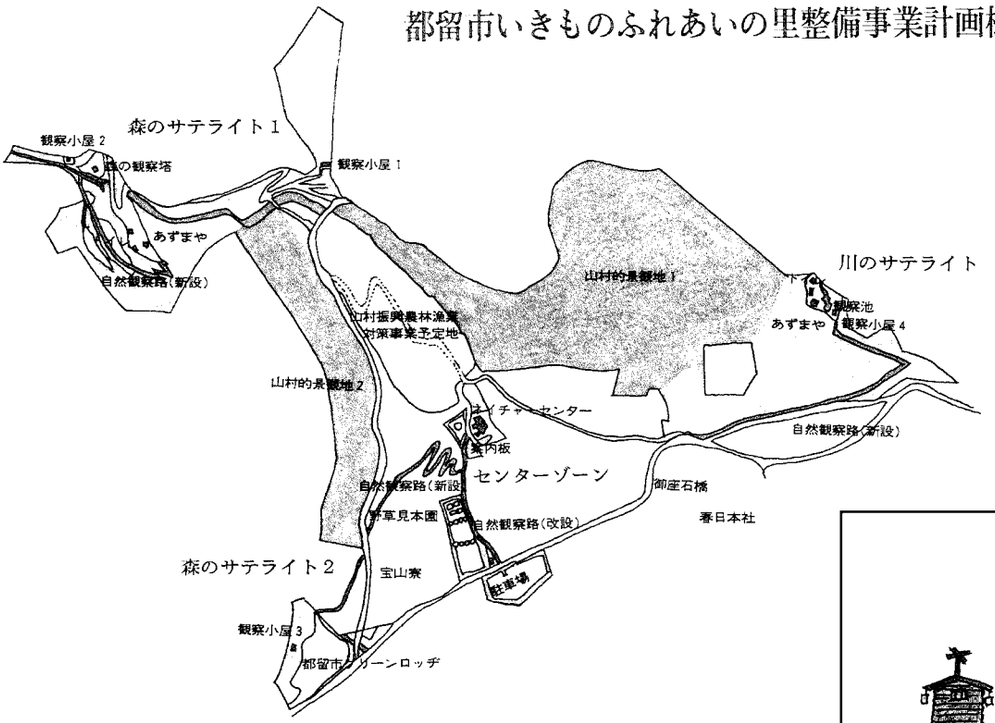
ネイチャーセンター

『都留市いきものふれあいの里』全体のインフォメーションセンターとしての機能のほか、工作・観察実験などができる施設も整備。

都留市 いきもの ふれあいの里 案内図

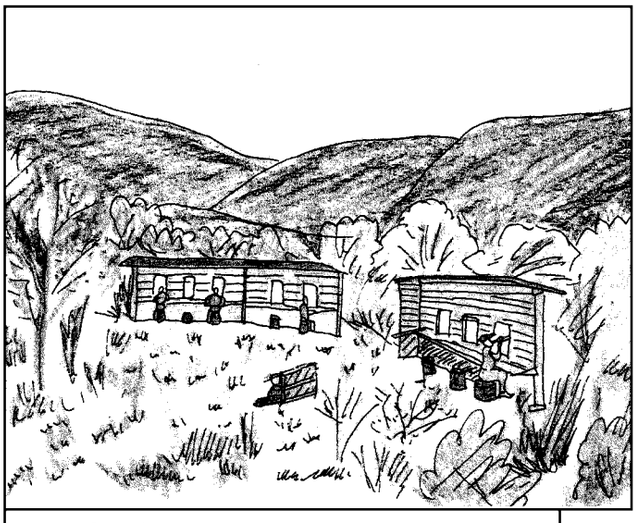


都留市いきものふれあいの里整備事業計画概要図



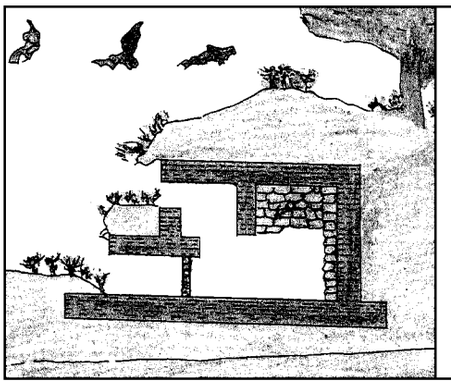
森の観察塔

野鳥やコウモリ、リスなどの観察を目的に、構造的には一本の大木をイメージしたもの。また、ムササビ用の営巣空間と滑空時の発着進木をとりつけ、内部から観察できるように設計。



観察小屋

木製のブラインドを立てることによって、野鳥等の観察ができるようになっている。また、モグラや野ネズミ用の小型のブラインドも併設し、野生動物と出会える空間をつくる。



コウモリの冬眠用人口洞穴

かつて、一体に多数生息していた、コウモリは今では数が激減している。これらコウモリの保護を目的に巣箱を配置、また冬眠用人口洞穴をつくる。